

令和 8（2026）年度

学習院大学大学院 博士前期課程（春期）

人文科学研究科・心理学専攻

入学試験問題

9：00～10：00 外国語

10：20～12：20 心理学

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

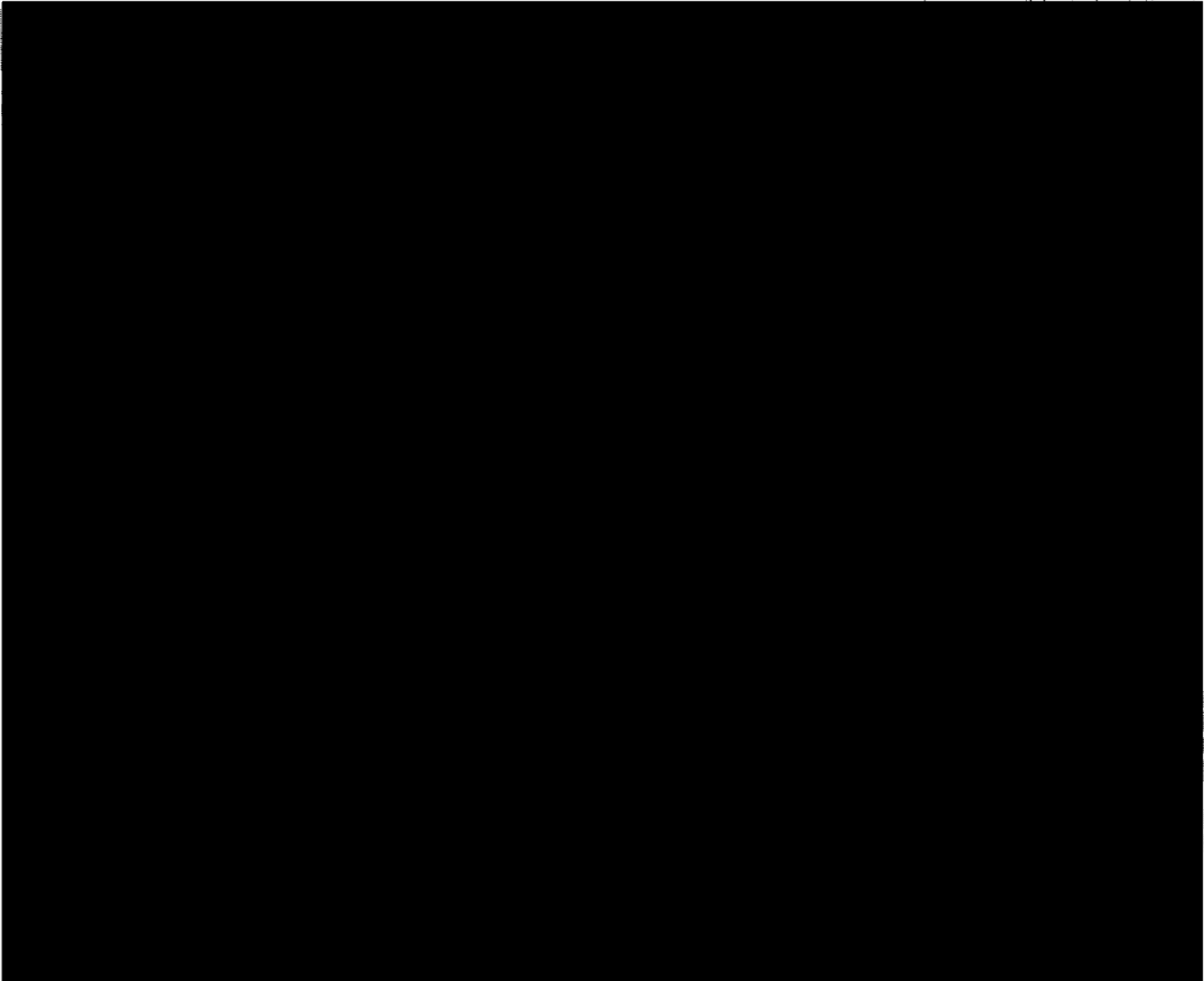
志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	心理学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	心理学 【試験時間】 10:20～12:20	備考	問題用紙 (2) 枚中 (1) 枚目	採点欄			

以下の問題に解答しなさい。解答用紙は、それぞれの問題について各 1 枚を使用すること。

問題 1 媒介効果と調整効果について、それぞれ具体例を挙げながら説明しなさい。

問題 2 現在、AIが急速に発展しつつある。AIは今後の心理学研究にどのような影響を及ぼすか、またその影響は、あなたの今後の心理学の研究にどのような影響を及ぼすと考えられるか、論じなさい。

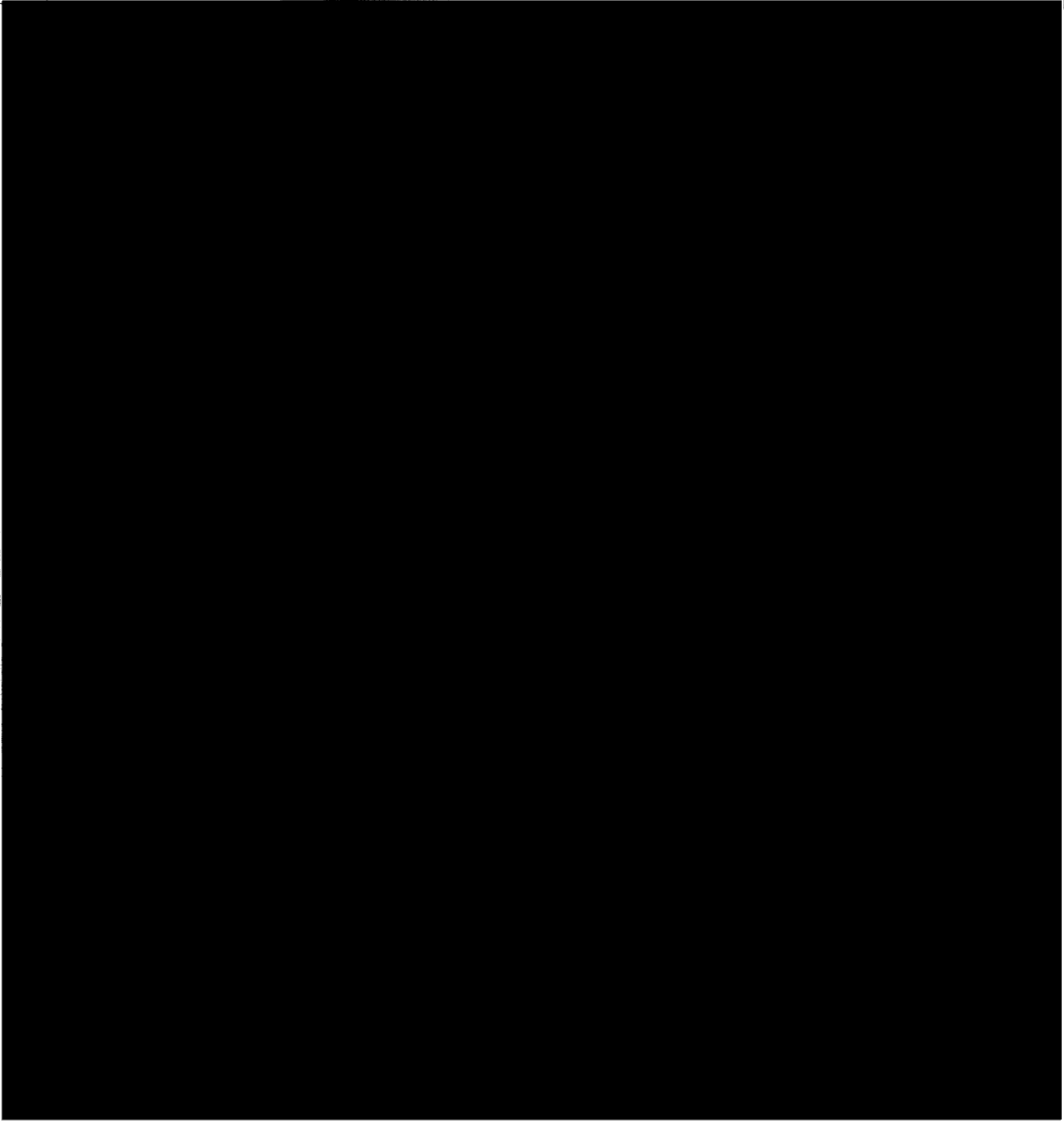
問題 3 下の英文で論じられている研究について、要約しなさい。



2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	心理学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	心理学 【試験時間】 10:20~12:20	備考	問題用紙 (2) 枚中 (2) 枚目	採点欄			



出典) Burrell, T. (2026, January 16). Across cultures, people combine reference frames to orient themselves. *APS Observer*.
<https://www.psychologicalscience.org/news/2026-jan-cultures-reference-frames.html>

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	心理学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	心理学 【試験時間】10:20～12:20		備考	解答用紙 (3) 枚中 (1) 枚目		採点欄	

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	心理学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	心理学 【試験時間】10:20～12:20		備考	解答用紙 (3) 枚中 (2) 枚目		採点欄	

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	心理学専攻	受験番号		力+	
						氏 名	
試験科目	心理学 【試験時間】 10:20～12:20		備考	解答用紙 (3) 枚中 (3) 枚目		採点欄	

[illegible]

◆出題の意図

問題 1

心理学の実証研究論文を理解し、また、自身で研究仮説を立てるうえで、媒介効果と調整効果の違いを理解していることは重要である。本設問では、媒介効果と調整効果について具体例に基づき説明を求めることで、それぞれの効果を適切に理解できているかを問うた。

問題 2

AI は思考する機械だと言われており、他方、思考は人間の心の働きであることから、本問を出題することで、人間の心の働きに関する問題を捉える力を確認できると考えた。

問題 3

本問は、心理学の実証論文を理解する力と英文による論文を読みこなす力との両方を確認する目的で出題された。

◆解答又は解答例

問 1 ～問 3 は、一義的な解答例が示せないため、公表していません。